

指標

北海道医療対策協議会 自治体病院等広域化検討 分科会について

副会長

三宅 直樹

当分科会は、本道における地域医療の充実・確保に向け、医師派遣を巡る諸課題への対応策について、医育大学、行政機関および関係機関が協力して検討・協議を行い、具体的な取り組みを推進することを目的として、平成16年5月に設置された「北海道医療対策協議会」の一分科会として位置付けされている。ちなみに、協議会の検討協議事項(1)医師派遣(紹介)に関する事、(2)自治体病院等の広域化に関する事、(3)地域医療を担う医師の養成に関する事、(4)その他、の4事項の(2)に関する諸問題を検討する役割を担っている。

当分科会の開催要領では、趣旨として道内の市町村立病院は多くが赤字経営であることに加え、病院を支える市町村財政の悪化、医師不足など極めて困難な状況にあるとし、このため地域における病院の広域化検討を促進するとともに、地域の取り組みの

支援策について検討することと記述されている。検討事項として、(1)地域における病院の広域化についての検討および指導・助言、(2)広域連携に対する支援策の検討、(3)医療連携の推進方策の検討、が掲げられている。

構成機関は、(1)三大学、(2)市町村、(3)公立病院および公的病院、(4)北海道、(5)その他必要と認める機関、である。詳細は表1に示した。

道が平成20年1月に策定した「自治体病院等広域化・連携構想」に基づき、通院医療圏ごとに設定した24の区域において医療を取り巻く現況を把握し、地域における将来の医療環境の方向性を打ち出すために「地域医療提供体制分析シート」を作成し、これを踏まえ今後の具体的な取り組みを進めるための「地域行動計画」を作成することとした。分析シートの提供が完遂次第、次の具体的な行動方針がとられることとなるが、分析は24年度中の完了を目途としている。

本分科会の事業の取り組み状況と今後の展開について、表2・3および図1に示した。

以上、当分科会の概要と進捗状況を簡単に記述した。

表1 北海道医療対策協議会自治体病院等広域化検討分科会委員名簿

所 属	職 名	氏 名	摘要
北海道地域医療振興財団	理事長	三宅直樹	座長
北海道医師会	副会長	宮本慎一	
北海道病院協会	常務理事	西澤寛俊	
全国自治体病院協議会北海道支部	支部長	小熊豊	
北海道地方・地域センター病院協議会	会長	佐古和廣	
鹿追町国民健康保険病院	病院長	白川拓	
北海道看護協会	会長	平山妙子	
北海道大学(地域医療指導医支援センター)	センター長	藤森研司	
旭川医科大学	副病院長	平田哲	
札幌医科大学	-	-	
赤平市	市長	高尾弘明	
本別町	町長	高橋正夫	
羅臼町	町長	脇 紀美夫	
[臨時委員]			
北海道病院協会	理事長	徳田禎久	

表2 広域化・連携の取組状況(主なもの)

平成24年4月1日現在

1 報告書の取りまとめ

地 域	報告書における方向性	具体的な取組
南渡島	・医療機関の機能分担の推進 ・ITネットワーク化の整備	○病床の縮小(恵山、森国保、木古内国保) ○患者情報閲覧システムの運用
北渡島 檜山	・医療連携体制の強化 ・医療機関の機能分担の推進	○医師確保・委託業務等の共同の取組を検討 ○中核病院の機能強化、病床数見直し等を検討
南空知	・各自治体病院等の位置づけ ・今後の各自治体病院の機能と役割	○広域連携を促進するための情報交換会議 ○医療従事者の相互派遣、脳卒中等の医療連携
中空知	・医療機関の機能分担の推進 ・地域連携クリティカルパスの導入	○病床の縮小(砂川市立、滝川市立、市立赤平) ○CT等の共同利用
北空知	・救急医療体制のあり方の検討 ・クリティカルパスの検討	○救急医療体制確保における各自治体の役割の検討 ○CT等の共同利用
西胆振	・医師派遣、医療機器の共同利用 ・救急医療体制の構築	○地域連携クリティカルパスの運用 ○患者情報閲覧システムの運用
東胆振 ・日高	・医療連携体制の強化 ・地域連携クリティカルパスの導入	○病床の縮小(白老国保、平取国保、鶴川厚生) ○地域連携クリティカルパスの運用
札幌圏 (千歳)	・千歳地区における一次救急連携 について	○現状・課題及び今後の方向性について整理・総括 ○今後とも必要に応じ検討協議を継続

2 病床の縮小(概ね「広域化・連携構想」策定(H20.1)以降)

※3の診療所化を除く

地域名	病院・病床数	地域名	病院・病床数	地域名	病院・病床数
南渡島	3病院 75床	日高	2病院 44床	遠軽	1病院 5床
北渡島檜山	2病院 11床	上川中部	3病院 112床	西紋別	2病院 96床
後志	4病院 531床	上川北部	2病院 75床	十勝	3病院 51床
南空知	5病院 356床	富良野	2病院 57床	釧路	3病院 72床
中空知	4病院 171床	留萌	2病院 10床	根室北部	1病院 15床
北空知	1病院 35床	宗谷	2病院 28床	根室	1病院 64床
東胆振・日高	3病院 58床	網走	1病院 6床	計	49病院2,031床

3 診療所化

後志	京極町国保病院	(H24.4)	43→19床
東胆振・日高	町立日高国保病院	(H21.3)	36→19床
日高	新冠町国保病院	(H21.3)	55→18床
上川中部	上川町立病院	(H21.8)	91→19床
上川北部	枝幸町国保歌登病院	(H23.4)	38→無床
留萌	苫前厚生病院	(H20.5)	40→無床
宗谷	幌延町立病院	(H23.10)	36→19床
遠軽	佐呂間厚生病院	(H23.4)	67→無床
根室北部	羅臼町国保病院	(H20.4)	48→19床

4 その他

区 分	地域数	地 域 名
中核的病院からの医師派遣	18地域	南渡島、北渡島檜山、札幌圏江別、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振・日高、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北見、遠軽、西紋別、十勝、釧路、根室北部
医療機器共同利用(CT、MRI等)	11地域	北渡島檜山、南空知、中空知、北空知、上川北部、富良野、宗谷、西胆振、十勝、根室北部、根室
地域連携クリティカルパスの運用	9地域	南渡島、南檜山、南空知、中空知、西胆振、東胆振・日高、上川中部、北見、十勝
救急医療等確保に係る費用負担	16地域	南渡島、後志、岩宇、北空知、上川中部、上川北部、富良野、留萌、西胆振、遠軽、西紋別、網走、十勝、釧路、根室北部、根室

表3 自治体病院等の役割分担と医療機能の見直し《「地域行動計画」の作成について》

1 趣旨

道においては、多くの自治体病院等が極めて厳しい経営環境にあることを踏まえ、将来の地域における必要な医療のあり方の議論を活性化させるため、平成20年1月に「道から市町村、住民への提案」として「自治体病院等広域化・連携構想」を策定し、地域の実情に応じた検討協議を促進してきたところです。

この間、地域においては病床規模の見直しや医療機器の共同利用など、さまざまな取り組みが進められてきたとともに、診療報酬の改定や地方交付税制度の拡充などにより、若干、改善傾向が見られるものの、市町村の財政事情の悪化とともに、少子高齢化や都市部への人口流出、さらには、医師の不足や地域偏在などにより、厳しさを増しております。

地域住民が必要とする医療を将来にわたって安定的に提供するためには、自治体病院等の役割分担・医療機能の見直しを一層進めることが不可欠な状況となっています。

このような状況を踏まえ、平成23年度から各地域において、現状分析や医療需要予測などに基づき、将来の医療のあるべき姿を目指して、今後の方向性を取りまとめた「地域医療提供体制分析シート」を策定したところであります。

平成24年度は、この「地域医療提供体制分析シート」で取りまとめた今後の方向性を具体的に進める際に必要となる「地域行動計画」の作成に向けて、北海道医療対策協議会自治体病院等広域化検討分科会として、その基本的な枠組みを示すものです。

2 今後の取り組み

地域医療の実情やこれまでの取り組みを点検し、客観的なデータに基づいて現状、課題、方向性といった地域分析（「地域医療提供体制分析シート」）を踏まえ、今後、具体的に取

り組みを進めるための「地域行動計画」を地域合意の下に作成します。

(1) 視点

地域において、必要な医療機能を将来にわたって安定的に確保すること。

(2) 構成

第1章 基本的な方針		摘要
1	自治体病院等の役割分担と医療機能の見直しに向けて	
2	地域の現状と課題	
3	地域の方向性～将来の目指すべき方向	
4	取組期間	
第2章 具体的な行動方針		
1	アクションⅠ《役割分担》 ⇒自治体病院がすべきこと ⇒中核的病院のすべきこと ⇒地域(中核的病院以外)の病院のすべきこと	北海道医療計画で定める5事業を基本に地域の課題により記載
2	アクションⅡ《分野別の取組》 ⇒中核的病院を中心とした医師派遣・研修体制の構築 ⇒救急医療体制の充実整備 ⇒災害時における医療の確保 ⇒へき地医療の確保 ⇒周産期医療の確保 ⇒小児医療体制の確保	
3	アクションⅢ《地域住民への対応、地域住民の役割》 ⇒地域住民への意識啓発と情報提供 ⇒通院手段の確保	
第3章 具体的なスケジュール		
1	年度別計画	
2	年間計画	
資料 地域医療提供体制診断シート		

3 他の計画との調和

「北海道医療計画」や「自治体病院等広域化・連携構想」「地域医療再生計画」など、地域医療の確保等を目的に策定した計画との整合性に留意し、調和が保たれるようにします。

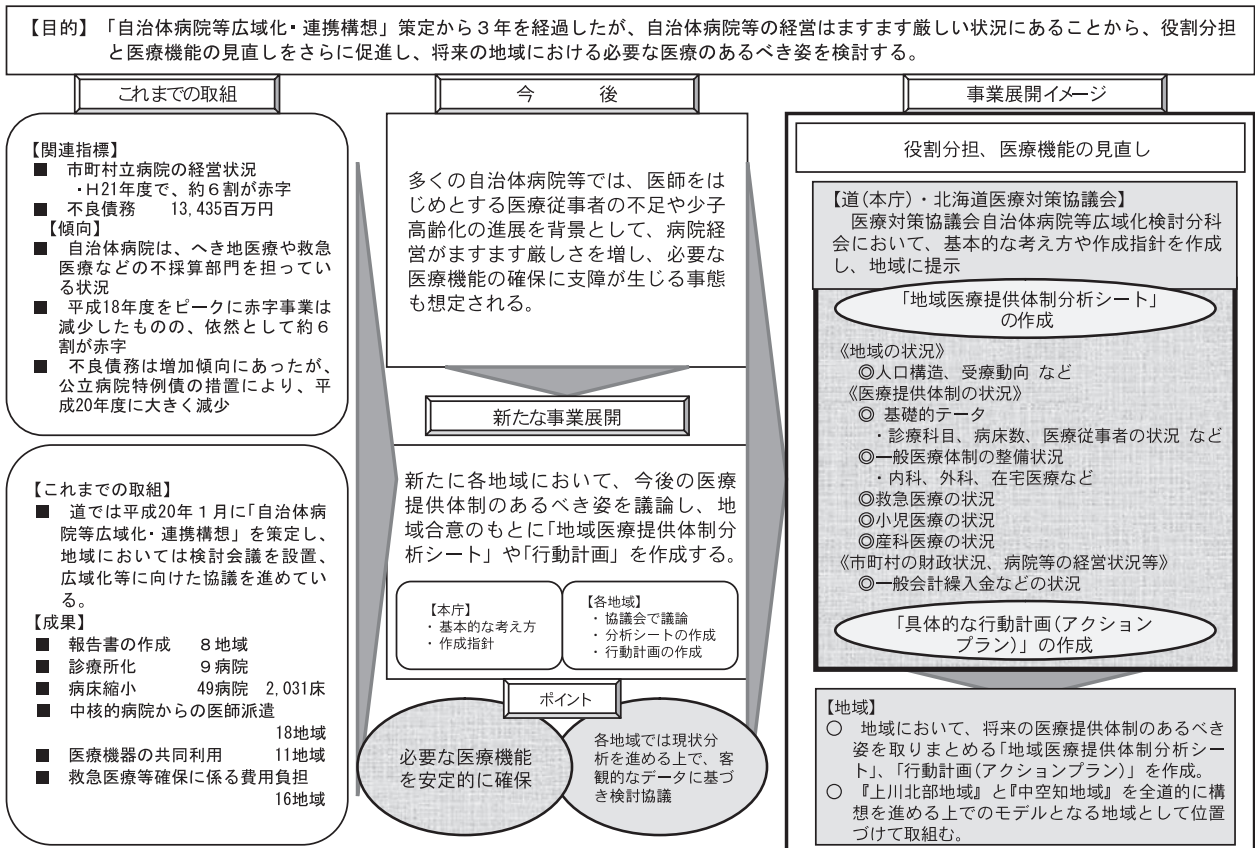


図1 「自治体病院等の役割分担と医療機能の見直し」に向けて